

『忘れない』 作：ポチ子

『忘れない』 作：ポチ子

絶対、忘れない。

そう思っていたのに、

ご飯を食べたら忘れてしまった。

あんなに怒っていたのに、

あんなに辛かったのに、

何でそんな風に思っていたのか、

もう思い出せない。

なんだか悔しい。

確かにあった思いなのに。

今日のご飯が美味しかったせいだ。

忘れられたらいいじゃない。

嫌なことだったんでしょ？

うん、そうだよ。

でも私は、

絶対忘れないって思ってたんだ。

絶対、忘れてやらないって思っていたんだ。

その痛みを忘れて、

幸せになんか生きたくない。